

原案

議案
第128号

地域休養施設 特別会計補正予算

【主な提案内容】

山香荘に人工芝グラウンド1面と
グラウンドゴルフ場1面を新設

質疑

グラウンド ゴルフ場

変わった 点

評価 委員会

【米本議員】

多目的グラウンドと8ホールのグラウンドゴルフ場が計画してある。町民の利用が練習だけににならないか。

【観光商工課長】

常設のグラウンドゴルフ場（4000㎡）を提案している。

8ホールは常設で、常にホールポストが立っているもの。

多目的広場が2面あり、大会を開催するなら16ホール以上の設定が可能。

【竹口議員】

3月議会で否決された議案と変わった点がない提案だという意見が出ているが、3月議会の提案内容と変わった点は。

【観光商工課長】

①住民に使いやすい施設にした。
②経費はできるだけ少なくして稼働率を高める。

③多目的広場は、現行のままで芝の張り替え。
④常設グラウンドゴルフ場の整備。

⑤指定管理の希望者も複数出ると思う。

【吉原議員】

第三者評価委員会の謝礼金が計上されているが、どんなメンバーを想定しているか。また、評価委員会の内容は。

【観光商工課長】

計画段階から専門家に評価してもらい、整備計画、運営計画などについても意見を聞く委員会。

大学・高専の、まちづくりや建築専門の先生、会計士、中小企業診断士、経済分野の専門家、民間組織など、各方面から助言してもらう。

討論

【反対…諸遊議員】

本町は毎年人口が減っている。不景気な時でもあり、町民の声は中止が多い。3月の提案と変わっていない。

土地を購入してまでサッカー場2面をつくることは、議会も行政も、ひいては町民も笑われる。借金返済額の割合は、県内でも悪くなっている。

【賛成…近藤議員】

赤字を減額していくには、スポーツツーリズム、グリーンツーリズムで活力を見出す以外にない。

サッカー協会、スポーツくじなどの補助金がある。東日本の復興資金とは別に考えるべきである。

【反対…米本議員】

報告書のどこに既存のグラウンドのほかに、新しいグラウンドを建設すると記述してあったか。

「過大投資は避け、管理費にかかる町費の繰り出しはできる限りなくす」これが基本だ。

基本理念からかけ離れたこの計画は認められない。

い。この間違った解釈で出された議案にNOと言うのが議員の本筋だ。

【賛成…椎木議員】

サッカーコートはだめと議会は言っていない。町民の利用のしやすさ、エコツーリズム、スポーツツーリズムの観点から、過大投資や町費の繰り出しを避けるには、執行部提案に落ち着く。

賛成議員

鹿島 椎木 岡田 小原 足立 吉原 西尾 近藤 竹口

反対議員

西山 諸遊 岩井 池田 杉谷 大森 米本

可決

★16人で採決（野口昌作議員は欠席、野口俊明議長は採決に加わりません）